

大学で正しい知識、基本から学び直しませんか？

画像診断は、治療方針の精度を左右する“診療の土台”です。けれど現場では、「撮りに自信がない」「読影が曖昧で不安」「CBCTを使いこなせていない」と感じる場面もあるのでないでしょうか。

本講座では、歯科で日常的に使用する口内法・パノラマ・歯科用コーンビームCT(CBCT)を対象に、明日からすぐに役立つ撮影と読影のポイントを基礎から応用まで体系的に整理します。

第1部:まず“良い画像”を確実に撮れるようになる

正確な診断は、正確な画像から始まります。

患者と検出器の位置づけ、撮影時のコツ、エラーが起きやすいポイントを具体的に解説し、再撮影や見落としを減らすための考え方を身につけます。撮影補助を行う歯科衛生士の方にも、すぐに実践できる内容です。

第2部:読影の“迷い”を減らし、判断力を鍛える

得られた画像をどう読むか—検査法ごとの基本から応用までを整理し、特に臨床で遭遇頻度の高い疾患は、複数症例を提示しながら「何を見るべきか」「どう見分けるか」を明確にします。さらに、判断が難しい症例、微妙な所見の拾い方、よくある誤解や落とし穴も丁寧に扱い、読影の精度を一段引き上げます。最新の知見や技術動向も取り入れ、日常診療に直結する学びを提供します。

撮影技術と読影力は、適切な治療につながります。この機会に、画像診断を基礎から整理し直し、臨床現場での“確信”を増やしませんか。

※プログラム詳細及び申込書については、裏面をご覧ください。



口腔画像診断学分野
教授 香川 豊宏

【主な経歴】

平成4年3月 福岡歯科大学 歯学部卒業
平成4年4月 福岡歯科大学 歯科放射線学講座 助手
平成22年4月 福岡歯科大学 診断・全身管理学講座 画像診断学分野 講師
平成25年11月 福岡歯科大学 診断・全身管理学講座 画像診断学分野 准教授
令和2年11月 福岡歯科大学 診断・全身管理学講座 口腔画像診断学分野 教授
令和3年4月 福岡歯科大学 診断・全身管理学講座 主任教授
令和7年4月 福岡歯科大学 全身管理・医歯学部門 部門長

日時・場所

令和8年9月6日(日) 第1部 10:00～12:00 第2部 13:00～15:00
福岡歯科大学 本館 3階講義室
〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1
TEL: 092-801-0425 FAX: 092-801-4909

定員

20名
※ 申込み締切 令和8年8月21日(金) 先着順となります。お早めにお申し込みください。
※ 申込み方法は裏面の参加申込書に記入していただき、FAXにてお申し込みください。

講習費

歯科医師：25,000円 (同窓生：20,000円)
歯科衛生士：5,000円
※昼食代は含んでおりません。各自でお願いいたします。

主催

福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学 地域連携センター
福岡歯科大学歯科医師卒後研修委員会

問合せ先

福岡歯科大学卒後研修委員会事務局 教育研究支援課 石山
TEL: 092-801-0425 FAX: 092-801-4909
e-mail: shomu@fdcn.ac.jp

日 時		内 容	
9月6日 (日)	第1部 10:00～12:00	歯科医師 歯科衛生士向け	撮影技術のスキルアップのために 正確な画像を得るための基本知識や患者と検出器の適切な配置、撮影技術の工夫について解説します。日常診療で撮影補助を行う歯科衛生士の方々にも、すぐに実践できる知識を提供します。
	12:00～13:00	昼 食 ・ 休 憩 (各自)	
	第2部 13:00～15:00	歯科医師向け	診断能力のスキルアップのために 得られた画像の読影方法について詳しく説明し、検査法ごとの基本から応用までを広範囲にわたって取り上げます。頻繁に遭遇する疾患に関しては、異なる症例を示しながら、その特徴や見分け方を明確に解説。画像診断における難易度の高いケースや、微妙な異常を見逃さないための技術、読影時の誤解や落とし穴についても詳細に説明。さらに、最新の読影方法の紹介も行い、参加者の皆様が最新の知見に基づいた診断能力を磨くことができます。

※ 変更等の際はお申込者宛てにご連絡するとともに福岡歯科大学HPIに掲載いたします。



2025年7月 新本館完成



こちらのQRコードからも
お申込できます！

福岡歯科大学 生涯研修プログラム 参加申込書 (お申込みFAX先:092-801-4909)				
明日から役立つ！画像診断スキルアップ講座 ～撮影・診断の基礎から応用まで～			受講料	歯科医師 25,000円 同窓生:20,000円 歯科衛生士 5,000円
(フリガナ)		勤務先		
御名前				
郵便番号		ご住所		
TEL		FAX	Email (必須)	

この生涯研修プログラムは日歯生涯研修事業の対象となりますので、日歯会員は日歯生涯研修事業対象ICカードをご持参ください。